

釧路総合振興局記者クラブ配付資料

報道発表資料の配付日時 10月17日(火) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和5年度雌阿寒岳火山噴火総合防災訓練の実施について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では、道内に9つある常時観測火山に設置されている火山防災協議会と連携し、毎年度火山噴火総合防災訓練を実施しており、今年度は雌阿寒岳を対象とした訓練を以下のとおり実施します。</p> <p>【日時】令和5年(2023年)10月24日(火)8:30~16:00 【主催】雌阿寒岳火山防災協議会(会長:釧路市長) 【訓練概要】別添1のとおり 【取材可能な主な訓練】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○避難所開設・運営訓練 会場:釧路市阿寒湖まりむ館 ○入山規制対応等訓練 会場:足寄町オンネット一国営野営場付近等 ○情報連絡本部会議訓練 会場:釧路市消防本部 ○災害対策合同本部設置等訓練(図上訓練) 会場:釧路市消防本部 <p>※詳細な時間や訓練の参加人数、訓練毎の問合せ先等は別添2をご確認下さい。</p>		
参考	<p>○道内の常時観測9火山 雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、倶多楽、恵山、アトサヌプリ、大雪山</p>		
報道(取材)に当たってのお願い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 訓練終了後、釧路市消防本部で北海道及び釧路市による報道対応を行います。 ○ 災害の発生など不測の事態により、急遽訓練を中止・縮小する場合があります。 		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)道政記者クラブ	
担当 (連絡先)	釧路総合振興局地域創生部危機対策室(担当者:主幹(危機対策)金野) TEL (直通) 0154-43-9144		

令和 5 年度雌阿寒岳火山噴火総合防災訓練の概要

1 訓練目的

- (1) 「雌阿寒岳火山防災計画」の検証
- (2) 防災関係機関の災害対応能力の向上
- (3) 防災関係機関相互の連携強化
- (4) 住民等の火山防災知識の向上と防災意識の普及啓発

2 主 催

雌阿寒岳火山防災協議会（会長：釧路市長）

3 訓練想定

- 雌阿寒岳で噴火が発生し、噴火警戒レベル 2（火口周辺規制）の状況からレベル 3（入山規制）・レベル 4（高齢者等避難）に段階的引上げ
- 周辺住民の避難や観光客・登山客の避難誘導など災害応急対策を要する状況

4 訓練日時

令和 5 年（2023 年）10 月 24 日（火） 8：30～16：00

5 訓練内容

項 目	主 な 内 容
■ 情報伝達・初動体制等構築訓練（各機関等）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 噴火警戒レベルの引上げを迅速に構成機関へ伝達 ○ 各構成機関において噴火警戒レベルに応じた防災体制を構築
■ 避難訓練・避難所開設等訓練、入山規制対応等訓練（会場：釧路市、足寄町）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 入山規制への対応や避難情報の発信・避難行動の支援 ○ 避難所の開設・避難者の受入れ ○ 住民等を対象とした防災講話 ○ ヘリコプターによる雌阿寒岳噴火状況等の観測
■ 雌阿寒岳火山防災協議会情報連絡本部会議訓練（会場：釧路市消防本部）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 噴火活動の状況を共有し、今後の対応を協議 ○ 災害対策現地合同本部の設置基準・方針を協議
■ 災害対策現地合同本部設置等訓練（図上訓練）（会場：釧路市消防本部）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 図上シミュレーション訓練（ロールプレイング方式）の要素を含めた災害図上訓練（DIG） ○ 各噴火警戒レベルに応じ、災害対策本部や現地合同本部等を設置し、応急対策を関係機関等と調整・検討

6 参加機関等

雌阿寒岳火山防災協議会の構成機関（計 44 機関）、地域住民等及び学識経験者

※雌阿寒岳火山防災協議会の構成機関

市 町 村：釧路市、足寄町、弟子屈町、鶴居村、白糠町、美幌町、津別町

消 防：釧路市消防本部、とちら広域消防局 等

関係機関：气象台、北海道開発局、陸上自衛隊、国土地理院北海道地方測量部、

北海道森林管理局、環境省釧路自然環境事務所、北海道総合通信局、

N T T 東日本、北海道電力ネットワーク株式会社、J R 北海道、医師会 等

道 道：危機対策課、総合振興局（オホーツク、十勝、釧路）、北海道警察本部

○訓練スケジュールの主なもの

訓練参加予定人数 延べ約 210 名

参加者数、時間等の詳細は変更になる可能性があります。

訓練項目	担当機関	会 場	時 間	主な訓練内容
避難訓練・ 避難所開設等訓練	釧路市 【問合せ先】 釧路市 防災危機管理課 TEL：0154-31-4207	阿寒湖まりむ館 (釧路市阿寒町 阿寒湖温泉2丁目6-20) 参加者約 90 名	09:00 初動体制構築 訓練 11:00 情報伝達訓練 住民避難訓練 11:10 避難所開設・ 運営訓練 11:40 防災講話 12:15 訓練終了	○ 災害対策地域本部の設置 ○ 防災行政無線等による避難指示の 情報伝達手段の確認 ○ 避難行動要支援者の避難支援を 主目的とする避難訓練、避難所 開設訓練 ○ 網走地方気象台職員による住民 向け防災講話
入山規制 対応等訓練	足寄町 【問合せ先】 足寄町 総務課企画財政室 TEL：0156-28-3851	オンネトー国営 野営場付近 (足寄郡足寄町 茂足寄国有林 内等) 参加者約 20 名	09:00 情報発信訓練 情報伝達訓練 10:00 入山規制対応 訓練 10:30 訓練終了	○ 防災行政無線等による避難指示の 情報伝達手段の確認 ○ 民間施設と連携した登山客・観 光客の状況把握 ○ 入山規制に係る対応検証 (入山規制看板の設置等)
情報連絡 本部会議 訓練	北海道 【問合せ先】 北海道総務部 危機対策局 危機対策課 TEL:011-204-5900	釧路市消防本部 3階屋内訓練場 (釧路市南浜町 4-8) 参加者約 70 名 (web 参加者を含む)	10:40 情報連絡本部 会議訓練 11:00 訓練終了 11:30 図上訓練 (12:00~13:00 休憩) 15:30 訓練講評 16:00 訓練終了	○ 雌阿寒岳火山防災協議会情報連 絡本部訓練の実施(web会議併 用) ○ 噴火活動の状況を共有し、今後 の対応等を協議
災害対策 合同本部 設置等訓練 (図上訓練)				○ 午前：地域防災環境の把握(地 図を用いて、想定される被害 や各地域への影響を整理) ○ 午後：災害対策現地合同本部の 設置等の想定の下、噴火の状 況に応じた災害応急対策の 検討、対策の実施可否を検証 ○ 訓練講評 ・北海道大学大学院理学研究院 特任教授 中川 光弘 氏 ・釧路市長 蝦名 大也 氏

※情報伝達・初動体制等構築訓練(参加者約 30 名)

(各参加機関の執務室等において、メール等で情報を受信し体制構築を確認)